

患者さんの個人情報の保護について

小林記念病院では、信頼される医療に向けて、患者さん第一を常に考え、質の高い医療と手厚い看護・介護を提供できるよう日々努力を重ねております。「患者さんの個人情報」につきましても適切に保護し管理することが非常に重要であると考えております。そのために、以下のような取り組みをしています。

1. 個人情報の収集について

当院が患者さんの個人情報を収集する場合、診療・看護および患者さんの医療・介護にかかわる範囲で行います。その他の目的に個人情報を利用する場合は利用目的を、あらかじめお知らせし、ご了解を得た上で実施いたします。ホームページ等で個人情報を必要とする場合も同様にいたします。

2. 個人情報の利用および提供について

当院は、患者さんの個人情報の利用につきましては以下の場合を除き、本来の利用目的の範囲を超えて使用いたしません。

◎ 患者さんの了解を得た場合

◎個人を識別あるいは特定できない状態に加工（1）して利用する場合

◎法令等により提供を要求された場合

当院は、法令の定める場合等を除き、患者さんの許可なく、その情報を第三者に提供いたしません。

3. 個人情報の適正管理について

当院は、患者さんの個人情報について、正確かつ最新の状態に保ち、患者さんの個人情報の漏えい、紛失、破壊、改ざん又は患者さんの個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。

4. 個人情報の確認・修正等について

当院は、患者さんの個人情報について患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「診療記録等の開示に関する指摘」に従って対応いたします。また、内容が事実でない等の理由で訂正を求められた場合も、調査し適切に対応いたします。

5. 問い合わせの窓口

当院の患者さんの個人情報の保護に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、次の窓口でお受けいたします。「個人情報相談窓口：医療サービス課」

6. 法令の遵守と個人情報保護の仕組みの改善

当院は、個人情報の保護に関する日本の法令、その他の規範を遵守するとともに、上記の各項目の見直しを適宜行い、個人情報保護の仕組みの継続的な改善を図ります。

2013年10月1日

医療法人 愛生館

小林記念病院 病院長

(1) 単に個人の名前などの情報のみを消し去ることで匿名化するのではなく、あらゆる方法をもってしても情報主体を特定できない状態にされていること。

(2) 第三者とは、情報主体および受領者(事業者)以外をいい、本来の利用目的に該当しない、または情報主体により、その個人情報の利用の同意を得られていない団体または個人のこと。

※この方針は患者さんのみならず、当院の従業員および当院と関係のあるすべての個人情報についても上記と同様に取扱いします。